

ファゴットをもっと楽しむ為の

ファゴット演奏者倶楽部

Bassoon Players Club, Japan



設立にあたって

ファゴットは奏者に委ねられる範囲が広い。リード然りそしてフィンガリングも。興味の尽きない楽器ではあるが、それ故に独善に陥る危険性も大きいと言える。当倶楽部は会員同士が情報を共有し、ファゴットという楽器を通じて音楽と演奏の楽しさを追求する事を目的とする。

また、ジュネスの様な多くの大学とOBが参加するイベントも無くなり、学生オケ相互の繋がりも薄くなった気がする。ここでは各々の学生オケとそのOBという殻を破り、ファゴット吹きとして親交を温め、そして音楽に対する理解をも深め、アンサンブルの悦びを味わって欲しい。

会員募集

上記の趣旨に賛同される方々の応募をお待ちしております。

会費などの負担はありません。イベント毎に参加料を徴収します。

参加されなかった方々にも定期的にメールでお知らせ、報告などが届きます。

応募はHP準備中のためheckelfg@infoseek.jpにご連絡下さい。

または下記組織図の世話人(発足企画員)にご相談下さい。

顧問/杉本暁史(元ウルム劇場首席ファゴット奏者)

代表世話人/森川 一 (森川室内楽・管楽合奏は楽しい会? 主宰)

世話人一覧(50音順)

阿部寛一(東京アマデウス管弦楽団/アンサンブル・メゾン) 尾作拓郎(狛江フィルハーモニー管弦楽団)
角山由美(管楽合奏は楽しい会?) 辻 昭雄(東京アマデウス管弦楽団) 富田達志(東京楽友協会交響楽団)
本田竜一(東北楓興業) 山田祐理(東京アマデウス管弦楽団)

協力団体

東北楓興業(世話人/本田竜一) 法政ファゴット会(世話人/辻昭雄)

協賛 日本ダブルリード株式会社

ファゴット演奏者倶楽部の企画と活動

設立の為に考えている企画と運営方針です。我々は参加される方々から色々なアイデア、面白い企画やより有意義な運営方針が出てくる事を期待しています。

現在考えている企画

- ① 演奏会の開催
東京かそれ以外の都市の公共のホールあるいは楽器店など
- ② 公開レッスンの実施
「フィンガリング」「オーケストラスタディー」など
- ③ 内外のファゴット奏者との懇親会
- ④ 交流会の開催(地方グループ開催もあり)
初心者の為のファゴット教室、合宿、アンサンブルなど
- ⑤ リード製作と調整などの講習
実費と謝礼に付いては開催毎に相談する
- ⑥ ファゴット界の歩みを先達に伺い、記録を残す
- ⑦ 外国の著作物の内容紹介と抄訳
例) ウォーターハウスの"BASSOON"を読む
- ⑧ 吹奏楽コンクールの課題曲研究
例) 中高生に正しいファゴット奏法、音楽を教える為に

運営について

- a) 杉本暁史氏を顧問にお迎えし、活動の幅を広げる
また氏には40年以上の長きに渡るドイツでの経験を話して頂き、記録する。
- b) 地方の組織との連携を計る
- c) グレード制の導入(下記参照)/自己申告
アンサンブルは同じ技量、テイストの人が揃うと最も楽しく、良い演奏になります。その為の布石です。
- d) 会員証の発行(添付ファイルにて)
- e) 倶楽部員は団体、個人どちらも可
- f) 基本的に倶楽部費は無料
企画した活動毎に参加費を支払う

設立までの取り組み

2013年6月9日(日)13時～17時

小岩図書館音楽室(JR小岩駅徒歩15分)

直接の応募受付と顔合わせ
「アンサンブルを楽しむ会」

(参加人数にもよりますが、最大で1000円程度の負担があります)

懇親会

2013年8月24日(土)14時～16時

設立記念演奏会

日本ダブルリード(新宿)サロンにて

終了後設立記念パーティ

(人数にもよりますが、参加料その他の負担があります)

自己申告によるグレード

ビギナー

Weissenborn Op.8 heft 1 全調のスケールまで

基準曲～Weissenborn 「アリオソとフモレスケ」など

初級

Weissenborn Op.8 heft 1 終了程度

基準曲～Vivardi 「ソナタ第1番変ロ長調」など

中B級

Weissenborn Op.8 heft 2 No.15まで 終了程度

基準曲～Mozart 協奏曲、ソナタKv.292など

中A級

Weissenborn Op.8 heft 2 終了程度

基準曲～Weber 協奏曲、「ハンガリアン・ロンド」など

上級

Milde 「Konzertstudien」 終了程度

基準曲～サン=サーンス「ソナタ」、Hummel 協奏曲 など

ファゴット演奏者倶楽部HPは準備中です。
問い合わせはheckelfg@infoseek.jpにどうぞ